

2018年同時改定に向けて、病院と地域の医療・介護・リハ職員が「今」すべきこと

開催日

2016年10月15日(土) 14時～17時

終了後近隣にて懇親会を予定しています

会場

神奈川県立保健福祉大学 教育研究棟 4階

大講義室4 (A436) <http://www.kuhs.ac.jp/access.html>

定員

94名

参加費

3000円

懇親会希望者は別途参加費を徴収します

講師

やまだリハビリテーション研究所 所長

山田 剛(作業療法士)



【講師紹介】

1991年に作業療法士免許取得。リハ専門病院、老健、訪問看護ステーションなどに勤務しながら現在はフリーランス作業療法士として3カ所の訪問看護ステーション、児童デイサービス、リハ養成校、保健所などで勤務。後進育成として大阪を中心に研修会を開催しています。ブログやFacebookを通じた情報発信も積極的に行っています。

「やまだリハビリテーションらぼ」 <http://labo-yamada.com/> Facebook <https://www.facebook.com/yamada.reha.labo>

セミナー内容

- ☑ 2018年以降のリハビリテーション業界の予測
- ☑ 同時改定後に向けて生き残るためにすべきこと
→病院・地域のセラピストが知っておくべきこと
- ☑ 病院セラピストが入院中から地域への移行にむけて行うべきこと
- ☑ 地域包括ケアシステムの構築に向けて、病院セラピストと地域セラピストがすべきこと
- ☑ 変化する業界に慌てないために、セラピスト個人がすべきこと
- ☑ 地域で働くセラピスト必見!! 地域リハビリにおける連携のコツと重要な事

【Special Presents】

老人保健施設 野比苑
「生活行為向上リハビリテーション実施加算」の取り組みの「事例報告」

申し込み & お問い合わせ



やまだリハビリテーション研究所ホームページ

研修会のお申し込みは下記HPよりお願いします。

<http://yamada-ot.com>

お問い合わせ先

info@yamada-ot.com